

夏休みいかがお過ごしですか。今年は猛暑が続いておりますが、体調を崩さないように気を付けて過ごしましょう。今回は「報告・連絡・相談」についてお伝えします。

報告・連絡・相談がないと、どんなことが起こるの？

- ・指示されたことに取り組んだあとに、課題や作業が終わったことを報告せず、やりっぱなしになってしまう。
- ・分からないことを誰かに確認したり、了解を得ることに気が回らない。
- ・自分の思い込みで勝手に物事を進めてしまい、トラブルになってしまう。

報告・連絡・相談が難しい背景には...

相互のやり取りの弱さがある

人とのコミュニケーションが苦手なため、自分勝手な判断・行動をしてしまう。他人の意見を聞いたり、自分の状況を報告したりする必然性を感じない。

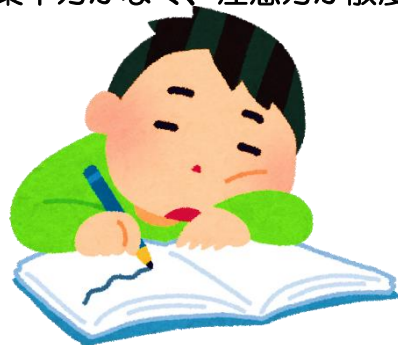


ワーキングメモリー（短期記憶）に弱さがある



頼まれたことを忘れて、指示を聞き漏らしてしまったりする。

集中力がなく、注意力が散漫



行動のコントロールが困難で、やりかけの事を途中で放ってしまいがち。最後まできちんとやり遂げる意識が低い。

日常生活につまずきやすい子ほど、「報告・連絡・相談」にかかわるスキルが必要だと言えます。困った場面を乗り越えるために、支援を受ける必要性と、その方法を知っていくことが求められます。かなででも、「何かを始めるとき、やり終わったときは一言伝える」、「やり方が分からなかったら、自分からどうすればいいかを相談する」など、「報告・連絡・相談」を自分からできるようなかかわりをするように心がけています☆

何かご不明な点や心配なことがございましたら、ご相談ください。

<放課後等デイサービスかなで> TEL : 011-596-9915 HP : <https://www.jyfld.co.jp>

